

おおいた産業人財センター移転リニューアルについて

おおいた産業人財センター概要

平成25年4月、ガレリア竹町に開設。県内企業の人材確保と求職者の早期就職・職場定着を推進するため、若年者の県内就職支援や、県内企業とUIターン就職希望者及びプロフェッショナル人材のマッチング支援等を行ってきた。

近年、様々な産業で人手不足が深刻化し、人材獲得競争が激化



産業人材の確保と若者の県内就職を促進するため、令和7年9月1日に人材確保総合支援拠点「おおいた産業人財センター」を、大分市の竹町通り商店街から**大分駅ビル・アミュプラザおおいた内に移転し、県内企業と求職者のマッチング支援機能を強化する。**

移転後の新たな取り組み

◆県内企業と若者との交流拠点の設置

企業と若者が気軽に交流できるイベントスペースを設置し、就活コミュニティ「BOND OITA（ボンドオオイタ）」の活動拠点として活用しながら、年間を通してカジュアルな就活イベントを実施

◆人材確保アドバイザーによる企業支援の強化

新たに2名の人材確保アドバイザーを配置し、企業の魅力向上や人材定着のための働き方改革など、労働力不足の解消に向けたコンサルティング支援を実施

◆企業向け外国人材雇用企業相談窓口の開設

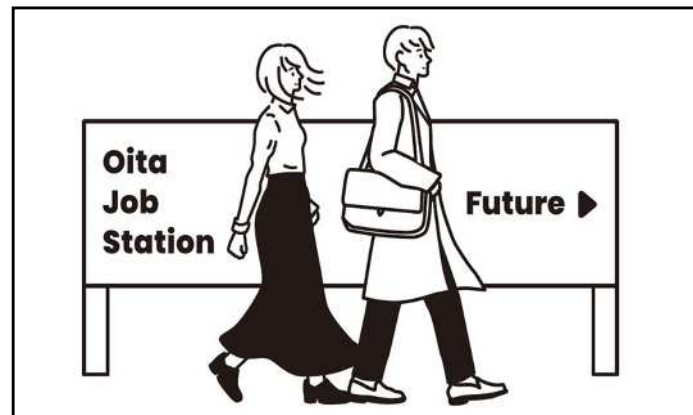
センター内に2名のコーディネーターを配置し、県内企業の外国人の雇用に関する相談に対応
外国人材の活用を促進するセミナーの開催や正しい制度理解に向けた情報発信を実施

新愛称とシンボルマーク

※8月19日知事定例記者会見にて公表

おおいたジョブステーション

大分駅内にあることがわかりやすく、仕事と出会う場所としての役割が伝わる、親しみやすい名称



求職者が挑戦する前向きな姿を、背中を押す「追い風」で表現。親しみやすさの中にも信頼感や安心感を添え、新しい一歩を踏み出す勇気を後押しするようなデザイン